



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社要興業 上場取引所 東
コード番号 6566 URL <https://www.kaname-k.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木納 孝
問合せ先責任者(役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 村木 宣彦 (TEL) 03(3986)5352
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,964	8.4	1,550	18.5	1,584	13.8	1,079	14.4
2024年3月期第3四半期	10,113	3.4	1,308	1.1	1,392	5.1	943	5.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,056百万円(6.3%) 2024年3月期第3四半期 993百万円(10.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	67.99	—
2024年3月期第3四半期	59.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	23,916	19,134	80.0
2024年3月期	23,580	18,458	78.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 19,134百万円 2024年3月期 18,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,463	7.1	2,034	15.4	2,089	11.8	1,425	10.9	89.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	15,871,400株	2024年3月期	15,871,400株
2025年3月期3Q	91株	2024年3月期	42株
2025年3月期3Q	15,871,316株	2024年3月期3Q	15,871,358株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における国内景気は、円安等の影響により物価の高騰が続くものの、反面インバウンド需要の増加や名目賃金の高めの伸び継続等により内需を中心に底堅い成長が続き、緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済においては、長期化するロシア・ウクライナやイスラエル情勢等に伴う地政学的リスク、米国の政権交代による政策見直しの影響や中国経済の先行き等様々な景気下振れリスクにも直面しており、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの主要業務である廃棄物処理業につきましては、循環型社会形成の推進及び資源の有効利用促進といった、環境保全や法令遵守において当業界に対する社会的要求の高まりに応える努力と変革が求められております。また、コロナ禍において政府が定めた「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類感染症に変更されたことに合わせて2023年5月8日に廃止されましたが、環境省において策定された「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」及び一般社団法人日本環境衛生センター・公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターにおいて策定された「産業廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドライン」に基づいた自主的な感染症対策に引き続き取り組んでおります。

このような経営環境の下、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬処分業務を主業とし、より厳格なコンプライアンスや適正処理の推進、顧客ニーズに合致する営業活動と業容の拡大に取り組んでまいりました。また、収集運搬・処分事業は、コロナ禍からの需要が回復してきたことやコスト上昇分の一定程度を価格転嫁できたこと等により増収となりました。リサイクル事業においては、資源価格が前年同期に比べ上昇したため増収となり、行政受託事業においても家庭系のプラスチックごみの受託事業を開始したこと等により増収となりました。一方国内物価上昇に伴い、処理費をはじめとした経費全般、賃上げ実施による人件費がともに上昇しましたが、徹底した原価低減を継続したこと等により、前年同期に比べ増収増益となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は10,964,050千円（前年同期比8.4%増）、営業利益は1,550,353千円（前年同期比18.5%増）、経常利益は1,584,605千円（前年同期比13.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,079,069千円（前年同期比14.4%増）となりました。

当社グループは単一セグメントであります。事業区分別の売上高では、収集運搬・処分事業7,442,870千円（前年同期比6.7%増）、リサイクル事業1,073,647千円（前年同期比10.5%増）、行政受託事業2,447,531千円（前年同期比12.9%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は7,068,713千円となり、前連結会計年度末に比べ323,904千円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が465,864千円減少し、売掛金が114,535千円及び前払費用が36,711千円増加したことです。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は16,847,939千円となり、前連結会計年度末に比べ660,522千円増加いたしました。主な要因は、連結子会社の本社新築工事支払等により建設仮勘定が251,795千円、駐車場用土地取得により土地が185,931千円、入谷リサイクルセンターのスチロール破碎溶解プラント新設工事等により機械装置が79,273千円、システム開発費用の支払等により無形固定資産その他が69,429千円増加したことです。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は2,275,181千円となり、前連結会計年度末に比べ281,894千円減少いたしました。主な要因は、約定返済により1年内返済予定の長期借入金134,988千円、法人税等の支払により未払法人税等120,347千円、賞与引当金が111,137千円減少したことです。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,507,052千円となり、前連結会計年度末に比べ57,378千円減少いたしました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金への振替により長期借入金が78,768千円減少し、退職給付に係る負債が27,050千円増加したことです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は19,134,418千円となり、前連結会計年度末に比べ675,890千円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払による380,912千円の減少と親会社株主に帰属する四半期純利益による1,079,069千円の増加により利益剰余金が698,156千円増加し、その他有価証券評価差額金が22,221千円減少したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年11月14日に公表した数値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,784,576	5,318,711
売掛金	1,512,140	1,626,675
商品	6,568	7,100
貯蔵品	22,051	21,081
前払費用	39,597	76,309
その他	27,983	19,164
貸倒引当金	△300	△330
流動資産合計	7,392,617	7,068,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,208,125	2,168,408
土地	9,181,955	9,367,887
機械及び装置（純額）	407,216	486,490
リース資産（純額）	614,589	636,775
建設仮勘定	93,668	345,463
その他（純額）	145,587	149,710
有形固定資産合計	12,651,143	13,154,735
無形固定資産		
その他	28,919	98,349
無形固定資産合計	28,919	98,349
投資その他の資産		
投資有価証券	1,017,292	993,072
繰延税金資産	336,925	346,732
保険積立金	1,965,695	2,044,702
その他	188,957	211,940
貸倒引当金	△1,517	△1,592
投資その他の資産合計	3,507,354	3,594,854
固定資産合計	16,187,416	16,847,939
資産合計	23,580,034	23,916,652

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	354,934	382,144
短期借入金	220,656	244,160
1年内返済予定の長期借入金	285,168	150,180
リース債務	271,380	318,412
未払法人税等	350,083	229,735
賞与引当金	218,043	106,905
その他	856,810	843,644
流動負債合計	2,557,075	2,275,181
固定負債		
長期借入金	284,365	205,597
リース債務	397,473	372,413
繰延税金負債	675,026	684,984
退職給付に係る負債	679,639	706,689
役員退職慰労引当金	475,756	484,853
その他	52,169	52,513
固定負債合計	2,564,430	2,507,052
負債合計	5,121,506	4,782,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,736	827,736
資本剰余金	1,400,341	1,400,341
利益剰余金	15,938,725	16,636,882
自己株式	△40	△85
株主資本合計	18,166,763	18,864,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291,764	269,542
その他の包括利益累計額合計	291,764	269,542
純資産合計	18,458,527	19,134,418
負債純資産合計	23,580,034	23,916,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	10,113,987	10,964,050
売上原価	7,878,725	8,428,301
売上総利益	2,235,261	2,535,748
販売費及び一般管理費	927,243	985,394
営業利益	1,308,017	1,550,353
営業外収益		
受取利息	87	765
受取配当金	12,460	15,160
受取保険金	36,321	700
保険解約返戻金	34,365	14,648
その他	9,540	9,110
営業外収益合計	92,776	40,385
営業外費用		
支払利息	8,273	5,703
その他	—	430
営業外費用合計	8,273	6,133
経常利益	1,392,520	1,584,605
特別利益		
固定資産売却益	8,248	14,696
特別利益合計	8,248	14,696
特別損失		
固定資産除却損	2,021	3,821
特別損失合計	2,021	3,821
税金等調整前四半期純利益	1,398,747	1,595,480
法人税等	455,337	516,411
四半期純利益	943,409	1,079,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	943,409	1,079,069

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	943,409	1,079,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,533	△22,221
その他の包括利益合計	50,533	△22,221
四半期包括利益	993,943	1,056,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	993,943	1,056,847

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、総合廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	389,959千円	504,974千円